

令和 6年 1月 18日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：医療法人社団 水澄み会 グループホームもやいの家うのはな

施設種類：認知症対応型共同生活介護

利用者	人	知見を有する者等	人
利用者家族	1人	地域包括支援センター職員	人
地域住民の代表	1人	益田市職員	1人
その他（代表者、管理者、施設職員等）			2人

【報告内容】

1、利用者様状況・活動報告

あさなぎ利用者様の構成

- ・男性 1名、女性 7名
- ・介護度 ①・・4名 ②・・3名 ④・・1名
- ・平均介護度 1.75
- ・平均年齢 86.3歳

しおさい利用者様の構成

- ・男性 1名、女性 7名
- ・介護度 ①・・4名 ②・・2名 ③・・2名 ④・・1名
- ・平均介護度 1.8
- ・平均年齢 87.3歳

※退居の方 2名

- ・食事後の意識喪失で緊急搬送される。消化系の疾患があるかもしれないということでそのまま入院となり、経過観察を受けておられたがご逝去される)
- ・がん疾患を持っておられ、体調急変により入院されご逝去される)

※入院された方 1名

- ・誤嚥性肺炎のため 7 日間の入院。

※新規入居の方

- ・1/19 1名の方入居予定

2、運営・活動状況

- ・利用者様健康診断終了
- ・日課活動…ラジオ体操、食前体操、家事作業など

- ・お正月準備（おせち料理作り、餅つき）
- ・行事…「クリスマス会」、「新年会（書初め大会）」
- ・訪問散髪
- ・火災避難訓練（夜間想定）
- ・職員研修…認知症介護実践者研修 1名（研修中）
コンプライアンス研修

2、行政より

- ・年明けからコロナ感染症の報告が出始めています。対策をしっかりとお願いします。

3、その他

【出席者からのご意見・質問等】

- ・（行政の方より）年末年始で利用者の方の外泊や面会はどうでしたか。
(ホームより) 両ユニットとも外泊は無かったです。面会は家族連れの面会もありましたが、年末年始の期間を少し外したところでの面会や外出が多いようでした。
- ・（家族の方より）能登地震の報道を聞くと心が痛みます。自分の住んでいる地域でも防災について話し合いを持ち、ここの法人の別事業所と連携をとらせてもらっていて、心強いところがありました。自分たちが考えていかなければならぬ世代になりましたが、いざという時パニックになるんじゃないかなと心配です。ここでは避難場所や避難経路は決めているのですか？
(ホームより) 避難場所は公民館・地域医療センターになっています。経路も決めていますがどちらへ行くにしても低いところへ下りなくてはならず、よほどのことがない限りここにいた方が安全であると考えています。なので食料等の備蓄を進めているところです。また地域の方と協力しあえる関係をつくることも大事であると感じています。

4、予定

節分祭（2/3）

以上